

自分事として問題に関わり、算数の楽しさを実感する児童の育成

— 日常と数学をつなぐ手立ての工夫を通して —

研究構想図

長期研修員

石田 綾

目指す児童像

自分事として問題に関わり、 算数の楽しさを実感する児童



単元

振り返りの工夫

算数ミニ新聞

学びの表現・共有

「Math増すノート」との連携
算数ミニ新聞

学習を通じた気付きや思いの蓄積
日常と数学とのつながりへの気付き

つかう

追究する

であう

単位時間の積み重ね

- ① 単位時間の振り返り
- ② 算数ミッケ!
- ③ ミニ新聞との連携

振り返りシート
「Math増すノート」

既習事項とのズレ
解決の必要感

問題提示の工夫

- ① 既習との比較
- ② 条件不足・条件過多
- ③ 意図的な分割提示

児童の実態

「算数は大切だ」「将来役に立つ」という意識は高いが、「算数が好き・楽しい」「普段の生活での活用を考えている」という意識は低く、差が見られる。

大切・役立つ

好き・楽しい

教師の願い

- ・ 学習問題を「与えられるもの」から「自分事」にしたい
- ・ 日常と数学の関わりに気付かせたい



問題提示の工夫

今日の問題

映画館に10時27分に着きました。
上映時刻は11時です。
売店でポップコーンを買うために、列に並びました。現在10時29分です。
列にはものすごい人が並んでいます。



今日の問題

時計を見ると10時41分です。
売店から数えて7マス目まで進みました。
ここまでのデータから、この後の待ち時間を予測し、このまま並び続けるか考えよう。

- ②条件不足・条件過多
- ③意図的な分割提示



3マスで9分だから…

表を見てみよう

マスの数	1	2	3
かかった時間	3分3秒	6分10秒	9分

3分3秒

3分7秒

2分50秒

?

1マス当たりにかかる時間はですか？

①既習との比較

あれ？数値がバラバラだ！比例じゃないのかな！

既習事項とのズレ・解決の必要感

振り返りの工夫

振り返りシート
「Math増すノート」

【算数ミッケ！】に関するもの

- ・行列・待ち時間
- ・買い物・料理 等

学習を通じた気付きや思いの蓄積
日常と数学とのつながりへの気付き

【振り返り欄】に関するもの

比例として考えることで、分からないおよその待ち時間が分かる日常生活でも使ってみたい

実際にありそうなことを予測できるから比例はおもしろいと思った

【新聞との連携】に関するもの

新 算数ミニ新聞 単元のまとめに「算数ミニ新聞」をつくらう！

新聞づくりに役立った！

算数ミニ新聞

学びの表現・共有

- ・算数が生活の中に使われているかが分かり、探してみようと思った
 - ・算数を身近に感じ、算数への関心が高まって好きになれた
- (「Math増すノート」、ミニ新聞に関する児童のアンケートより)

成果

学習内容と日常とのつながりに関心を広げたり、算数を使って考えることの楽しさを実感したりする児童が増えた。

課題

領域を関連付けて捉え、日常生活に活用する力を育成できたか検証する。

提言

児童が日常と数学をつなげられるように、問いや思いを拾い上げ、振り返りで表現・共有しながら、新たな学びを作り上げる授業づくりをしていきましょう。